大仙市立西仙北中学校

# 羽ばたこう 立志の丘から

平成２９年度　学校通信

平成２９年９月１１日

No.１９

## 仙北出張所長　学校訪問

９月１日、秋田県教育庁南教育事務所仙北出張所長武藏様をはじめ、４名の方々が学校訪問をしてくださいました。訪問された皆様には、２校時にわたって、１年生は数学、国語、理科、美術、２年生は数学、英語、社会、国語、３年生は英語、社会、体育の授業を参観していただきました。

来校した皆様からは、「『地域と共に』を合い言葉に、地域に貢献できる生徒の姿や力を感じる。小・中が連携したキャリア教育の方向性も見られる。何よりも夏休み明け間もなくにもかかわらず、生徒たちが落ち着いて学習に向かっている。」と生徒の姿を褒めていただきました。

その上で、「発表時の声量や相手を意識した発信の在り方、自力思考を踏まえた学び合い、さらなる自己表現力の向上を目指す生徒になってほしい」とお話されました。

また、「先生方には、タブレットを活用した学習などで工夫して生徒たちの学びを支援しようとしている、グループ活動を生かした学び合いや学習環境としての掲示物等の工夫なども学び舎としての学校を感じる」と感想を述べられた後、「その授業における板書構成力、全体の中における一人一人の学力の定着を意識した授業構築や学習活動の設定、目標とする自己表現力の向上や学び合いの姿を授業で実現するとともに、『主体的・対話的で深い学び』という新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりについても、今後研修を深めてほしい」という指導・助言がありました。

ご指導ありがとうございました。生徒も職員も、ご指導いただいたことに近付けるよう努めてまいりたいと思います。

## 市の花「コスモス」が届きました

大仙市の木はケヤキ、花はコスモス、鳥はカワセミです。コスモスは、「キク科の1年草で、８枚の花びらのような舌状花が整然ときれいに並びそろっている姿は、８市町村が一つの大きな輪（大仙市）になったことを象徴しています。調和、まごころという意味をもっていますが、見た目と違い大変力強い花であり、将来に強いまちづくりを創造する大仙市にふさわしいものです。また、大仙市の風景（山里、田園）に溶け込み，大変身近な花でもあります。」（大仙市ＨＰより）と紹介されています。

このことに関して、昨年度の中学生議会で、「市の花のコスモスが、全ての学校に咲いていると、市の花の意識が高まるのではないか。」という提案があり、この度、大仙市緑化推進委員会から市の花であるコスモスを市民の皆様から広く知っていただくことを目的に、全ての小・中学校に「コスモス」が贈られました。

本校では、生活文化部の協力の下、玄関前に置かれました。この後、きれいに咲いてくれるものと思っております。ご来校の際は、ぜひご鑑賞ください。

## 通学路整備に感謝

夏休みが終わり、生徒たちは元気に登校していますが、刈和野方面からバイパス下を通ってくる生徒たちにとって、通学路の草が生い茂って通行しづらい状況にありました。

西仙北中公民館に草刈り等の整備をお願いしたところ、西仙北支所農林建設課で早速対応してくだ

さいました。
24日25日の大雨や大曲の花火大会開催への対応でたいへん忙しかったはずですが、生徒たちのために、きれいに整備していただきました。この辺りは春にも広く整備していただきました。本当にありがとうございました。深く感謝申し上げます。

## 3年生　東京方面に修学旅行

９月６日から８日の二泊三日で、３年生が修学旅行に出かけました。これまでは２年生の２月ころに沖縄に修学旅行を行っていましたが、経費の抑制、またインフルエンザ等による不参加などを考慮し、今年度から３年生の９月に行うことにし、東京方面への体験学習としました。
生徒たちは、夏休み前からグループ学習等の計

画を立て、学年テーマとともに、個人テーマをもって旅行に臨みました。都内でのグループ学習、国会議事堂やスカイツリーの見学、ディズニーランドでのフリータイムと、貴重で楽しい体験を重ねてきました。この後報告会等がありますので楽しみにしてください。（次号ではブログ記事を掲載します。）

何よりも全員無事に過ごして友情を深め合ったことは、一生の思い出になったことと思います。

## 福島県喜多方市からの研修視察

９月８日は、福島県喜多方市熱塩加納地区の小・中学校から３名の教員の方々が、研修視察にきました。
会北中学校区として学力向上が大きな課題となっており、秋田県の学力向上施策や指導方法、また小・中連携の実際を研修したいということで、前日に西仙北小学校を訪問し、本校にも訪問された皆さんです。

当日は、１年生の英語と数学の授業を見ていただくとともに、教頭や教務主任が、本校の取組を説明しました。
訪問された皆様からは、「小・中連携の実際が両校から窺えた。特に家庭学習の取組がすばらしく、めあて・振り返り・学習時間の記入等は小学校からの学習習慣が生かされている。先生方のコメントもポイントが抑えられており生徒の学習意欲の喚起になっている。生徒たちも先生方も自然体の授業で集中していた。その時間のゴールや学習の流れが視覚化された板書により生徒が安心して授業に取り組むことができている。校内の環境整備がすばらしく、学びの過程や成果が見える。」などの感想をいただきました。

## ９／４　「お弁当の日」

９月４日は、今年度初めての「お弁当の日」を実施しました。全校生徒が手作りのお弁当を持参し、いつもにもまして楽しい昼食の時間となりました。

「お弁当の日」は、つい最近秋田魁新聞でも紹介された香川県の竹下和男先生の実践を基に進めていますが、自分で食べるものを自分で作ることで食への関心を高めるとともに、自立の気持ちを育むこと、お弁当を作るたいへんさや家族の温かみを知り、家族等に感謝の気持ちをもつこと、旬の食材を使った食事の工夫について考えることなどを、主なねらいに実施しております。

２年生は昨年の経験から取組に余裕が見られたように思います。１年生は初めての取組にわくわくした様子が窺えました。３年生は経験豊富ですので、自分の考えるお弁当をそれぞれ工夫して作ってきたように思いました。ご家庭での様子はいかがだったでしょうか。